

お役立ち情報・リンク集

●公益財団法人かながわ国際交流財団

📍 かながわ・こみゅにてい・ねっとわーく・さいと
「病気になるために / 病気にそなえるために」

<http://www.kifjp.org/kcns/me1>

📧 多言語情報メール INFO KANAGAWA(生活情報を月4回程度配信)

<http://www.kifjp.org/infokanagawa>

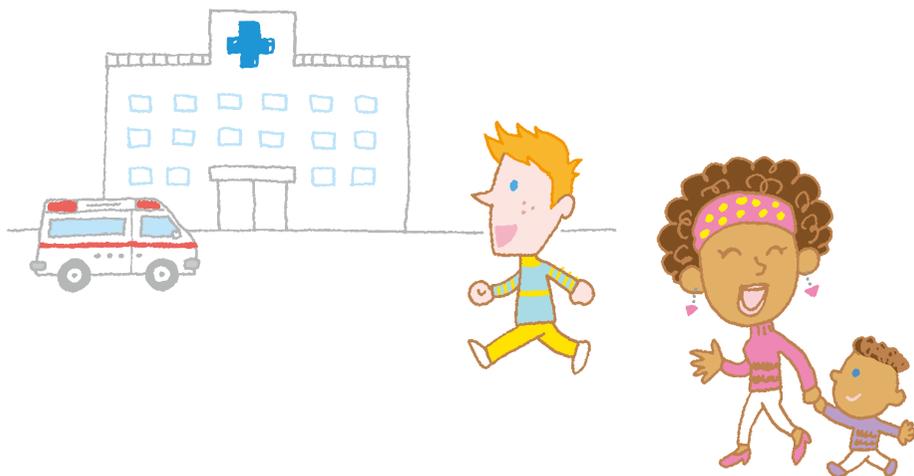
●財団法人自治体国際化協会

📍 多文化共生ポータルサイト (医療)

<http://www.clair.or.jp/tabunka/portal/other/medical.html>

📍 多言語生活情報 (医療)

<http://www.clair.or.jp/tagengorev/ja/f/index.html>



公益財団法人 **かながわ国際交流財団**
Kanagawa International Foundation

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル4階

TEL ▶ **045-620-0011** FAX ▶ **045-620-0025**

メールアドレス ▶ **tabunka@kifjp.org**

URL ▶ **http://www.kifjp.org**

※このパンフレットは「多言語情報」「防災・減災」「出産・子育て」「コミュニティ」というテーマでも発行しています。財団のホームページでもダウンロードできますので、ご利用ください。



体調が悪くて
病院に行きたいけど、
日本語ができないからなあ。

医療費の還付が
受けられるって本当？

外国人が
救急車を呼ぶと
お金がかかるんでしょ？

インフルエンザの
予防接種って
どこで受けられるの？

救急車を呼ぶのにお金がかかる、誰でも加入できる公的な保険制度がないなど、医療制度は国によって大きく異なります。また、外国人住民は日本語での情報を得にくいこともあり、十分な医療サービスを受けられない場合があります。

神奈川県には医療通訳派遣制度など先進的な取り組みがあり、多言語で対応している医療機関や検査機関もあります。行政機関や支援者が、外国人住民のより健康な生活のために案内できる情報源をまとめました。



公益財団法人 **かながわ国際交流財団**
Kanagawa International Foundation

外国人住民の健康のために

外国人が利用しやすい検診・検査

外国人住民は、出身国との制度の違いや雇用形態、言語の違いなどが原因で、定期的に健康診断を受ける機会が少ないと言われています。行政が実施する健康診断を受けられるように、通知を多言語化するなど工夫をしてみましょう。

外国人のための無料健康診断（通訳つき）

年に数回、日曜日に、教会や外国人住民が集まりやすい場所で実施されています。

TEL: 045-453-3673（港町診療所）

※詳細は、多言語情報メール「INFO KANAGAWA」などでお知らせしています（裏表紙参照）。

HIV 即日検査センター

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f544/p12926.html>

神奈川県では、通訳（スペイン語、ポルトガル語、タイ語、英語）つきで検査当日に結果をお知らせできる HIV 検査も行なっています。

こころの相談

異文化の中でストレスを抱えがちな外国人住民を対象として、多言語でこころの相談に対応している機関もあります。

（社福）横浜いのちの電話外国語相談（LAL）

<http://www.lal-yokohama.org>

こころの悩みを中心に外国人住民の相談を幅広く電話で受けています。

スペイン語 **TEL:0120-66-2477**

ポルトガル語 **TEL:0120-66-2488**

東京英語いのちの電話（TELL）

<http://www.telljp.com/index.php?/jp>

英語による無料電話相談 **TEL：03-5774-0992**

四谷ゆいクリニック（精神科・心療内科・神経科）

<http://yotsuya-yui.jp>

スペイン語、ポルトガル語、英語、韓国語で対応する多文化外来があります。

TEL:03-5225-1291



医療サービスをより安心して受けるために

日本語でのやりとりがむずかしいため、医療機関の受診をためらう外国人住民もいます。下記のような制度を活用し、必要なサービスを受けられるように情報提供していきましょう。

外国人が診察を受けるときに便利なツール

多言語医療問診票

<http://www.kifjp.org/medical>

11 の診療科目の問診票を 18 言語で提供しています。日本語で自分の症状を伝えるのがむずかしい場合でも安心して医療機関を利用することができます。

病院への通訳派遣

神奈川県には協定病院へ医療通訳ボランティアを派遣する制度があります。外国人の方が来院して言語対応がむずかしい場合、次の団体に相談することもできます。

（特活）多言語社会リソースかながわ（M I Cかながわ）

TEL: 045-314-3368 <http://mickanagawa.web.fc2.com>

多言語で医療の相談に対応している団体

（特活）AMDA 国際医療情報センター

多言語による医療情報の提供や診療時の無料電話通訳を行なっています。

<http://amda-imic.com>

TEL：03-5285-8088

※医療福祉の諸制度に関する資料の外国語版もホームページで提供しています。

外国人に配慮した診療を行なっている医療機関

神奈川県内で多言語で診察に対応している医療機関です。

港町診療所（横浜市神奈川区）

<http://minatomachi1979.web.fc2.com> **TEL:045-453-3673**

小林国際クリニック（大和市）

<http://5884-international-clinic.com> **TEL:046-263-1380**